

水 土 里 レ ポ ー ト

投稿月日	令和 4 年 1 1 月 1 5 日 (火)
タイトル	第 6 回 長野堰用水を巡る「まち歩き」 開催!!
水土里レポーター名	水土里ネット長野堰 丸 岡 徳 樹 [群馬県高崎市]

世界かんがい施設遺産登録記念事業

第 6 回 長野堰用水を巡る「まち歩き」

高崎市市街地にある長野堰用水に関わる施設などを、解説者の説明を聞きながら巡る「まち歩き」が、令和4年11月12日(土)に開催されました。

長野堰土地改良区と長野堰広域協定運営委員会(多面的機能支払交付金)が共催で開催のこのイベントは、平成28年度に長野堰用水が世界かんがい施設遺産に登録となったことの記念事業で、コロナ禍対策も万端に今年で6回目となります。

今年は過去最多の参加人数で、幼児から小学校低学年生を含めた総勢56名で、紅葉も鮮やかな木々の下、3班に分かれて高崎市役所を元気よく出発しました。長野堰用水が流入している城址公園のお堀り、街中の旧家、長野堰幹線水路沿いの遊歩道から皆様のお目当である円筒分水堰など約10kmを約3時間半にわたり全員で最後まで楽しくまち歩きを楽しみました。講師の先生には、手造りジオラマや独自の資料で、多くの展示会で好評な長野堰を語りつぐ会の会長と副会長、参与の方々で、長野堰用水と戦国・江戸時代の高崎城下の関わりから昭和に至る高崎の発展についての貴重なお話に、参加者の皆様は熱心に耳を傾けていました。

参加者からは、「この小学校に通っていたけど、円筒分水堰を知らなかったので観れて良かった」、「昔に来たデパートの横に江戸時代からの水路があったのでおどろいた」、「今日もらったパンフレットに載っている施設も観に行く」、「榛名湖の隧道は行かないの」、「来年も参加したい」、等々のご感想をいただきました。

皆様の健脚に毎回驚き、運動不足に悩む私は、これから食欲の秋を楽しみます。

